

セネガル共和国において 地域循環型採卵養鶏を育てるプロジェクト

活動地域  セネガル

ひろげる助成

3年目

実践

HOWTO動画
テキスト **18本**

動画研修 **3回**

今年度計画の達成度 **90%**

全体計画の達成度 **90%**



I see you, You see me

現地スタッフ
ウスマンさんと鶏の休憩時間

DANKA 果樹農園

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

貝殻や小石、緑草を与え、ゆっくり育てる日本式自然卵養鶏はセネガルの従来の飼育法とは大きく異なり、現地スタッフたちがまず最初の抵抗勢力となった。

■ 工夫した点

鶏は群れたがる習性があり感染症にかかりやすい。そこで、1羽ずつ離れて寝る習慣をつけるために、止り木で寝るトレーニングを毎晩行った。2週間ほどでできるようになった。

課題

大規模養鶏が主流のセネガルでは、鶏は嘴を切られ、添加物まみれの飼料で工場製品のように飼育されている。不幸せな鶏の添加物入り卵が及ぼす人体への影響も問題である。

目標

セネガルに、鶏や人、地球環境に負荷を与えない健康的で地域循環型の自然卵養鶏を広める。

活動内容と成果

セネガル仕様の自然卵養鶏技術を開発するために、飼育実験を行った。日本の採卵養鶏家たちの協力を得て、その体験を基に、HOWTO動画18本を作成した。普及の拠点となるモデルファームには、鶏が幸せに暮らせるように開放型鶏舎2棟と給水設備、鶏の運動場を設置した。また、学校飼育に関心のある小学校から要望され動画研修を実施した。卵由来の製品開発では、保存食にもなる塩漬け燻製卵に焦点を絞り、レシピコンテストや試食モニターリングを重ね、セネガル人好みの塩漬け燻製卵のレシピを完成させた。



鶏の体重測定
目盛りの読み方を指導中

全助成期間の活動を振り返って

鶏の大量殺処分等、工業養鶏が地球規模の問題を引き起こしている今、当事業の重要性を再認識した。自然卵養鶏の方法で飼育すると、鶏は本来、好奇心旺盛な個性豊かな生き物であることがよくわかる。鶏も人間と同じ生き物であると捉える感性は地球規模の問題の解決策の一つでもある。その感性を育む場を日本やセネガルの次世代のために確保しておくのが当法人の役割でもあると考える。



止り木トレーニングの成績優秀な参加者たち

〒890-0064
鹿児島県鹿児島市鴨池新町28-1-1301
E-mail : camp@dankadanka.org
HP : <http://www.dankadanka.org>



今後の 展望

飼育実験を継続し、成鶏・廃鶏にいたるまでのHOWTO動画テキストを完成させる。モデルファーム運営費のために、無農薬野菜、自然卵、塩漬け燻製卵を収入源に育成し、将来的にはソーシャルビジネスへと移行する。

